

# 經濟論叢

第七十一卷 第四號

---

山村の經濟構造と財政 …………… 島 恭 彦 (1)

資金面から見た日本鐵鋼業の再編成過程  
…………… 渡 邊 敬 司 (18)

我國中央銀行政策史の一齣 ……… 小 野 一 一 郎 (48)

---

[昭和二十八年四月]

京都大學經濟學會

# 京都大學經濟學會規則

第二條 本會を京都大學經濟學會と稱する  
 本會は左の會員を以て組織する

(イ)正會員 京都大學經濟學部出身者、助教、助教授、講師

(ロ)學生會員 京都大學經濟學部學生

(ハ)贊助會員 本會の事業を贊助する者、助教、助教授、講師

第三條 前條の外所定の會費を納めて「經濟論叢」の領布を受ける個人及團體は購讀會員とす

第四條 特別の場合に限り前二條に定められた會員以外の者にも會員に準ずる取扱いをすることができ

第五條 本會の事務は京都大學經濟學部に置く

第六條 本會は左の事業を行う  
 一、「經濟論叢」を發行すること  
 二、「經濟學研究叢書」を發行すること  
 三、別號を發行することがある  
 四、毎月一回「經濟學研究叢書」を發行すること  
 五、毎年一回公開講演を開催すること

第七條 會員には雜誌を配布する、但し臨時特別號は此限りではない

第八條 會員は左の會費を納めなければならない。

第九條 正會員 年額 七百円

第十條 學生會員 年額 七百円

第十一條 贊助會員 年額 壹万円以上

第十二條 購讀會員 年額 八百円以上

第十三條 本會規則の改正變更及財産の處分は評議員會

第十四條

第十五條

第十六條

第十七條

第十八條

第十九條

第二十條

第二十一條

第二十二條

第二十三條

ケネー著、島津亮二・斐山泉譯

## ケネー全集

全六卷内(一)(二)既刊  
 各卷共定價三〇〇円

相澤秀一著

## 經濟學原論

定價四八〇円

有井治

## 經濟學概論

定價三〇〇円

高田保馬

## 經濟學講義

上卷三二〇円  
 中卷二八〇円  
 下卷近刊

## 中小企業叢書

(全五卷)

田杉競編 第一卷

## 中小企業金融と經理

定價一三四円

磯部喜一編 第二卷

## 中小企業の組織化

定價一五六円

末松文六編 第三卷

## 海外の中小企業

定價二七六円

これらの集中と集積の上に立つて新たな活動が開始される。それが何によつてもたらされたかは、いふまでもなからう。尨大な國家機構わけでも中央銀行の支援によつてなのだ。民政黨内閣は自己の使命を終り政友會犬養内閣（高橋藏相）にバトンを渡す。新内閣は十二月十三日成立し同日大藏省令をもつて再禁止を斷行し十七日緊急勅令をもつて兌換停止を實施する。かつての解禁論者はいますべて再禁止の効能を唱和した。金融資本のバックボーン日銀はこの擡動の中に自己の編成替を行い中立性をふりかざして新なる体制に轉換するのである。それについては亦稿を改めて論ずることにしよう。

（追記）本研究は昭和二七年度文部省研究助成金による研究の一部である。（一九五三・二・八・）

執筆者紹介

島 恭 彦 京都大學 教授

渡 邊 敬 司 京都大學 大學院 研獎生

小 野 一 一 郎 京都大學 助手

既刊目次

第七十一卷 第一號

昭和廿八年一月一日發行  
會員定額 二〇〇圓  
賣價 六〇圓

明治前期の貿易政策……………堀江保藏

中共貿易の諸問題……………谷口吉彦

帝國主義の經濟學……………堀江保藏

價值形態と價值實體……………吉村達次

ドイツ獨占資本とベルリン六大銀行……………大野英二

甘土料の基本的性格……………柏尾昌哉

第七十一卷 第二號

二月一日發行  
定價 六〇圓

ブルジョア經濟學の俗流化と民族問題……………出口勇藏

實業同志會の向背……………市原亮平

庄屋リコールの問題……………堀江英一

はしがき……………堀江英一

徳川時代における山城國の農民闘争……………大槻弘

備中倉敷における新祿古祿の抗争……………内藤正中

ドイツ鐵鋼業の管理形態……………中村忠一

第七十一卷 第三號

三月一日發行  
定價 六〇圓

マルクスのJ・S・ミル批判……………杉原四郎

二分法と絶對價格……………今川健一

利潤率低落法則に關する一考察……………中西健一

會員 經濟雜誌は昨年七月より月刊發行致して  
各位へ おりますが、この機会に會費を御納入下  
さいますようお願い致します。

一、會費納入先

京都府三友會館吉田本町  
京都大學經濟學部内

京都大學經濟學會

振替口座大阪五〇五三九番

一、會費 年額 八〇〇圓(前納)

一、會員各位の本籍、現住所、氏名、出身高校名、卒業  
年次、就職先を學會まで御通知下さい。

一、會員外の雜誌購入は有斐閣へお申込下さい。

昭和二十八年三月二十五日 印刷 定價 六〇圓  
昭和二十八年四月一日 發行

編集兼 前田昇三  
發行人

印刷所 株式會社 玉文堂  
由良伊之助

發行所 京都大學經濟學會  
振替口座大阪五〇五三九番

發賣所 株式會社 有斐閣

本社 東京都千代田區神田  
神保町二丁目十七番地  
京都支店 京都府左京區北白川  
鹿野邸 電話停前

# Keizai-Ronso

(THE ECONOMIC REVIEW)

---

---

Vol. 71, No. 4

April, 1953

---

---

- Economic Structure and Public Finance  
of Mountain Village . . . . . *Y. Shima*
- On the Iron and Steel Industry of  
Japan after the post War II  
from the view of its credit supply . . . . . *K. Watanabe*
- On the Central Banking Policy of Japan  
centrally about lifting of the gold embargo- . . . . . *K. Ono*

---

Published

by

**KYOTO DAIGAKU KEIZAIGAKU-KAI**

(KYOTO UNIVERSITY ECONOMIC SOCIETY)